



基礎工事不要！土に支柱を打ち込む「くい丸®標識」

標識

KSR 反射 KSP 蓄光

くい丸®標識

KSR-1815-69 (反射)



反射



斜めからでも
よく光る
広角再帰反射

くい丸®標識

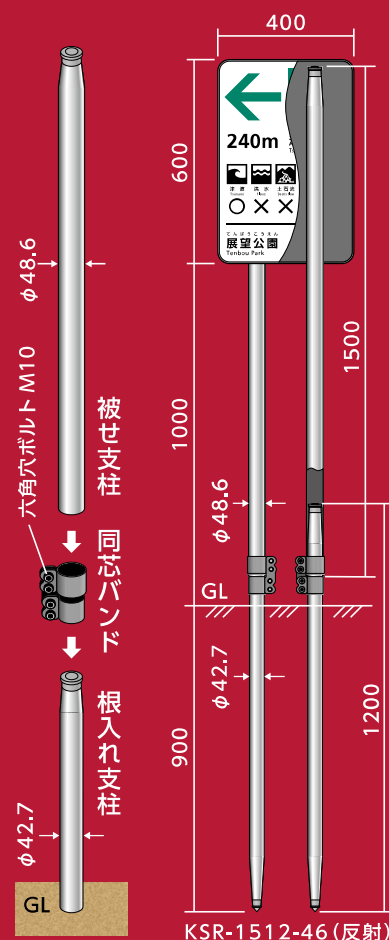
KSP-1815-69 (蓄光)



蓄光

夜間、屋外の暗闇で
一晩中光る
屋外蓄光Ⅰ類

くい丸® <被せ式支柱>

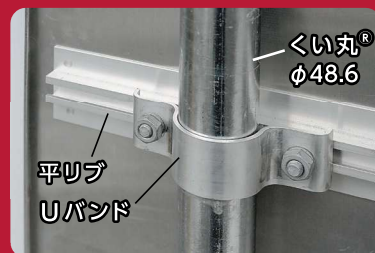


KSR-1512-46 (反射)

台板: アルミカール板



固定金具: 平リブ+Uバンド



エヌティーダブリュー株式会社

TEL.04-7176-3781

<https://www.ntw-wave.co.jp>

JIS Z 9098災害種別避難誘導標識システム＜防災・減災標識＞

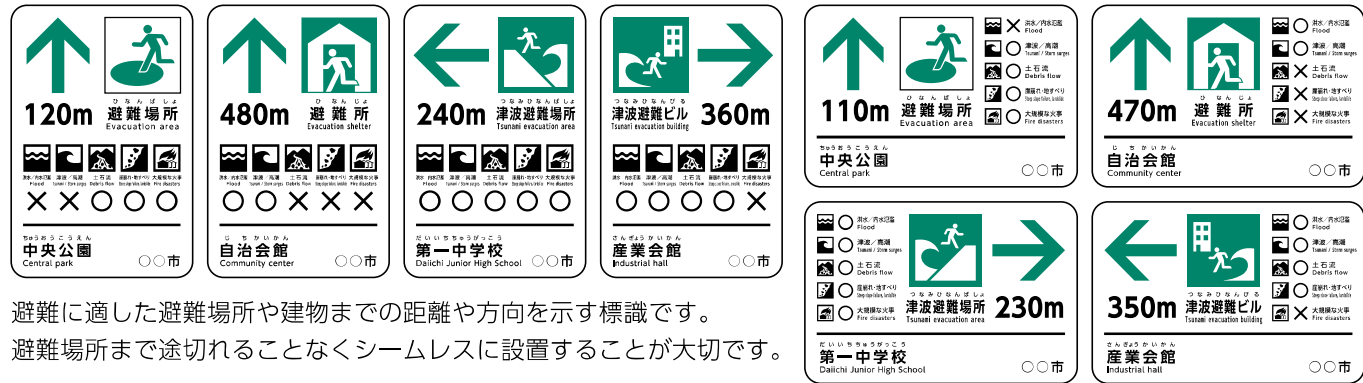
※書体は視認性および可読性の高いユニバーサルデザインフォントを使用しています。

注意警告標識



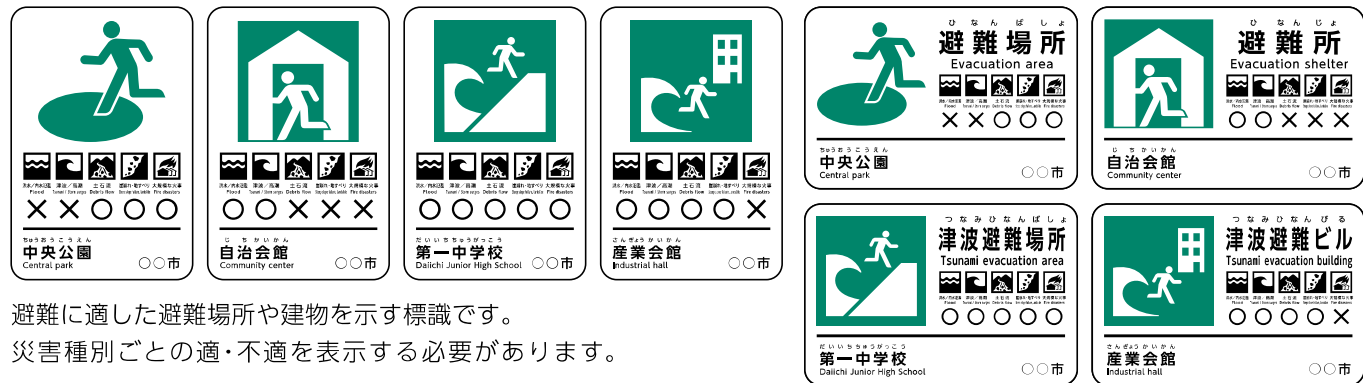
災害が発生する危険性のある区域に設置する標識です。
※「崖崩れ注意」と「地滑り注意」は同じ図記号を用います。

避難誘導標識



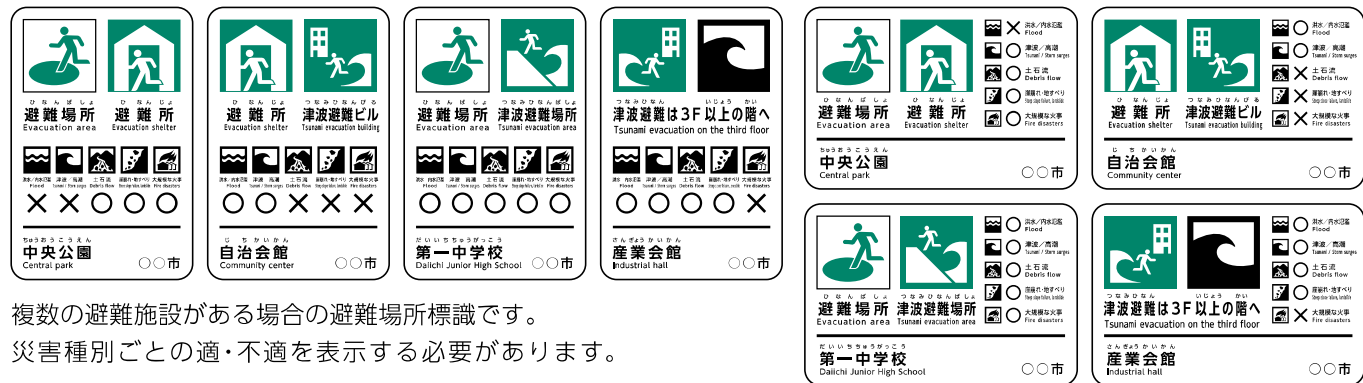
避難に適した避難場所や建物までの距離や方向を示す標識です。
避難場所まで途切れることなくシームレスに設置することが大切です。

避難場所標識



避難に適した避難場所や建物を示す標識です。
災害種別ごとの適・不適を表示する必要があります。

避難場所標識（避難場所図記号を複数表記するタイプ）



複数の避難施設がある場合の避難場所標識です。
災害種別ごとの適・不適を表示する必要があります。

災害種別適・不適表示マーク

避難場所や避難所が対応している災害の種類を示すマークです。
○=対応している災害 ×=対応していない災害

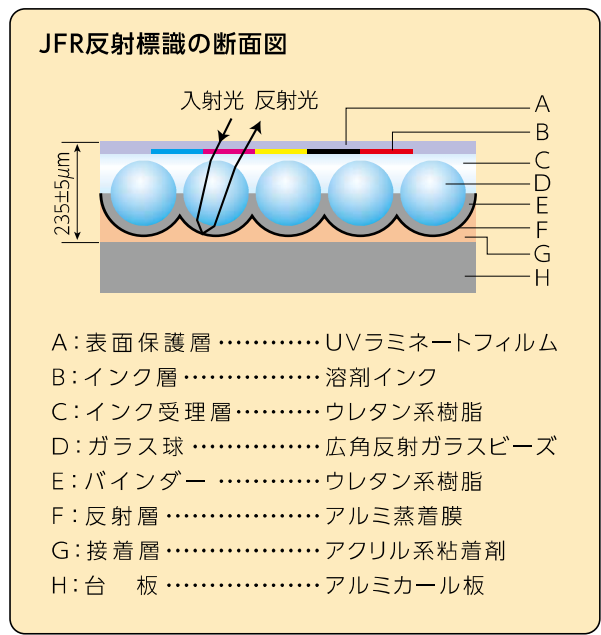
2011年3月11日に発生した東日本大震災の教訓をもとに、避難場所や避難所の災害ごとに異なる適・不適を、避難者に正しく伝える目的でJIS Z 9098に適・不適表示マークの規格が設けられました。



夜間の暗闇対策に役立つ防災・減災標識の表示材について

KSRは広角再帰反射「レフピカ EX」

道路標識に用いられている再帰反射材は、光学的特性により、車のヘッドライトから入射した光を、再び光源（ヘッドライト）の方向へ光を帰します。この再帰反射のメカニズムは、夜間の交通安全に広く役立っています。一方、避難誘導標識などの防災・減災標識は、道路標識とは異なり、避難者が様々な角度から照らす懐中電灯の光にも明るく反射しなければなりません。そこで**KSR反射標識**は、表示材に**広角再帰反射**の「レフピカ EX」を使用しています。レフピカEXは180度に近い角度でも明るく光る超広角再帰反射材です。道路に平行な壁やフェンスに標識を設置した場合は、通常の反射材よりも高い視認性を得ることができます。



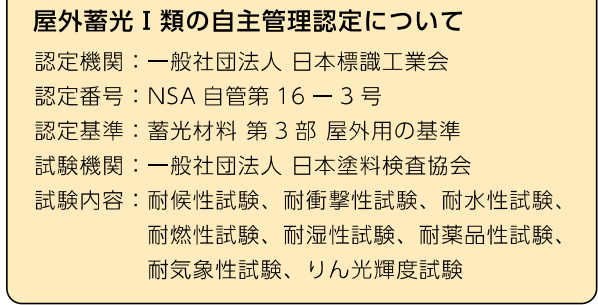
レフピカEXは、JIS-Z-9117R-1（保安用反射シート及びテープ）並びに、JIS-Z-9105（反射安全標識板）の再帰反射シートの規格に合致しています。

KSPは屋外蓄光Ⅰ類

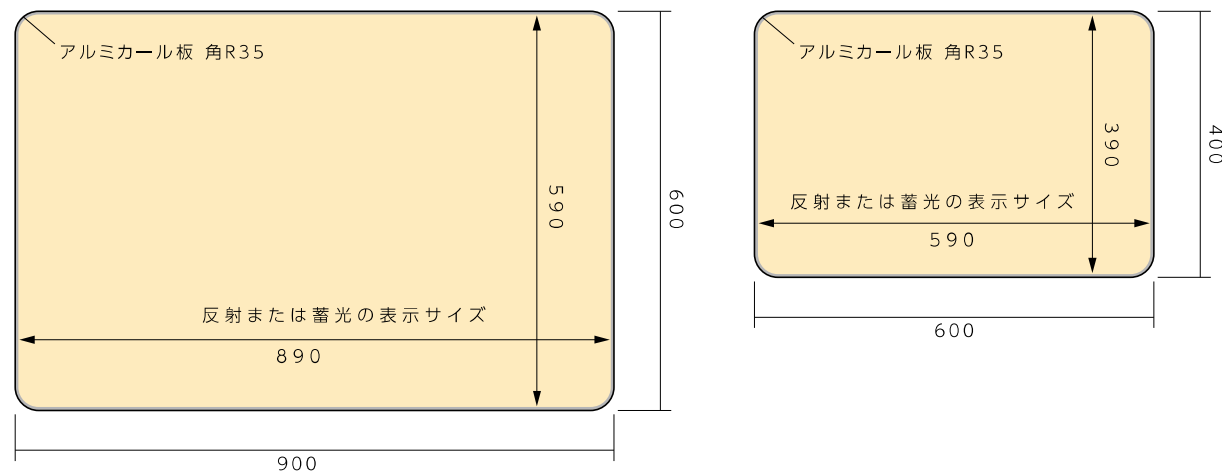
蓄光が太陽光や照明の光をエネルギーとして励起し、そのエネルギーを放出する時に発する光のことを「りん光」と言います。停電などで電気が突然消えた暗闇の中でも、蓄光のりん光により視認性を得られることから、鉄道の地下駅舎や屋内の避難口誘導標識として多く用いられています。近年では屋外で使用する蓄光標識の規格としてJIS Z 9097並びにJIS Z 9098が制定されました。この規格は日本全国の平均的な日照条件のもとで日没まで蓄光を励起した場合、暗闇の中でも一晩中（12時間）視認性が維持できるりん光輝度の基準を示しています。

区 分	励起停止後、720分（12時間）後のりん光輝度
Ⅰ 類	3mcd／㎡ 以上 10mcd／㎡ 未満
Ⅱ 類	10mcd／㎡ 以上

KSP蓄光標識は、表示材に**屋外蓄光Ⅰ類**として一般社団法人日本標識工業会の自主管理認定を取得した蓄光材を使用しています。



アルミカール板と表示材（反射・蓄光）のサイズ



※タテ位置タイプの標識は上記図面を90度回転させたサイズとなります。



KSR-1815-69 (反射)	
¥ 84,000-	
表示材	広角再帰反射
アルミカーナル板	W600×H900
平リブ	3本
Uバンド	6個
被せ支柱	φ48.6×L1800
根入れ支柱	φ42.7×L1500
同芯バンド	2個
根入れ深さ	(約) H1200



KSR-1515-96 (反射)	
¥ 83,000-	
表示材	広角再帰反射
アルミカーナル板	W900×H600
平リブ	2本
Uバンド	4個
被せ支柱	φ48.6×L1500
根入れ支柱	φ42.7×L1500
同芯バンド	2個
根入れ深さ	(約) H1200



KSP-1815-69 (蓄光)	
¥ 153,000-	
表示材	屋外蓄光Ⅰ類
アルミカーナル板	W600×H900
平リブ	3本
Uバンド	6個
被せ支柱	φ48.6×L1800
根入れ支柱	φ42.7×L1500
同芯バンド	2個
根入れ深さ	(約) H1200



KSP-1515-96 (蓄光)	
¥ 152,000-	
表示材	屋外蓄光Ⅰ類
アルミカーナル板	W900×H600
平リブ	2本
Uバンド	4個
被せ支柱	φ48.6×L1500
根入れ支柱	φ42.7×L1500
同芯バンド	2個
根入れ深さ	(約) H1200



KSR-1512-46 (反射)	
¥ 54,500-	
表示材	広角再帰反射
アルミカーナル板	W400×H600
平リブ	2本
Uバンド	4個
被せ支柱	φ48.6×L1500
根入れ支柱	φ42.7×L1200
同芯バンド	2個
根入れ深さ	(約) H900



KSR-1312-64 (反射)	
¥ 54,000-	
表示材	広角再帰反射
アルミカーナル板	W600×H400
平リブ	1本
Uバンド	2個
被せ支柱	φ48.6×L1300
根入れ支柱	φ42.7×L1200
同芯バンド	2個
根入れ深さ	(約) H900



KSP-1512-46 (蓄光)	
¥ 102,000-	
表示材	屋外蓄光Ⅰ類
アルミカーナル板	W400×H600
平リブ	2本
Uバンド	4個
被せ支柱	φ48.6×L1500
根入れ支柱	φ42.7×L1200
同芯バンド	2個
根入れ深さ	(約) H900



KSP-1312-64 (蓄光)	
¥ 101,500-	
表示材	屋外蓄光Ⅰ類
アルミカーナル板	W600×H400
平リブ	1本
Uバンド	2個
被せ支柱	φ48.6×L1300
根入れ支柱	φ42.7×L1200
同芯バンド	2個
根入れ深さ	(約) H900

※くい丸® 被せ式支柱以外に1本タイプのくい丸® 支柱もご用意できます。詳しくはご相談ください。

製造元

 エヌティーダブリュー株式会社

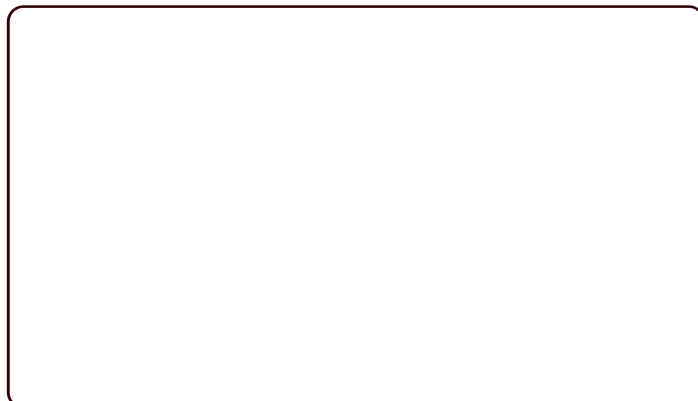
<https://www.ntw-wave.co.jp>

[mail:anzen@ntw-wave.co.jp](mailto:anzen@ntw-wave.co.jp)

本 社：〒277-0075 千葉県柏市南柏中央10-5
TEL.04-7176-3781 FAX.04-7176-3906

大 阪：〒540-0037 大阪市中央区内平野町1-3-12
営業所 ajディナシティ大手前ビル203号
TEL.06-6131-8065 FAX.06-6232-8815

販売窓口



※くい丸®は、株式会社くい丸の商標登録製品です。 ※標識設置高さは台板下H1000mmで設計しております。

※本紙に記載された仕様および、その他の情報は事前に断り無く変更する場合がございます。また、本紙の表記金額は全て税抜価格です。予めご了承下さい。 2025.05